

### 3 議事

#### (1) 審議事項

資料 2

#### ① 巡視活動等報告

##### ⅰ ボランティア巡視活動について

朝日山地森林生態系保護地域は、当センターが管轄する区域だけでも約4.8万ヘクタールあり、この広大な区域の保全管理を行うためには、巡視員による巡視並びに報告が欠かせないものとなっています。巡視員から令和3年度の活動報告をいただいています。

##### ア 保存地区

###### a 7月21日(土) ブナ峠～鳥原山～小朝日岳

ブナ峠から畑場峰までの登山道は、近年刈り払いがなされていない様子で、特に沢沿いの部分は殆ど登山道が見えない状況でした(後日、大江山岳会が刈り払い作業実施した模様)。

畑場峰の「生態系保全地区」看板は良好であったが、標柱は破損していた。小朝日岳直下の、崩壊地についても確認した(保全作業を行う必要はないと思われる)。

(小国の自然を守る会 井上邦彦氏)

###### b 8月21日(土) 中ツル尾根～大朝日岳～小朝日岳

マツノホシクロハバチは確認されなかった。

(出羽三山の自然を守る会 長南厚氏)

###### c 8月31日(火) 朝日連峰朝日俣沢・黒俣沢

朝日庄内森林生態系保全センターと山形県溪流釣り協議会で合同パトロールを行った。違法な釣りの痕跡及びたき火跡は無かった。

(朝日庄内森林生態系保全センター及び山形県溪流釣り協議会)

##### ⅱ 保全利用地区に関する事項

###### d 4月10日(土) 小国町金目川上流

4月21日(水) 小国町明沢川上流

4月23日(金) 小国町綱川上流及び荒沢川上流

ツキノワグマ有害作業時に棲息確認(個体の視認)を行った。

(山形県山岳連盟 草刈広一氏)

###### e 8月21日(土) 朝日鉱泉側登山道

旧朝日鉱泉近くで倒木を処理。

(出羽三山の自然を守る会 長南厚氏)

###### f 8月31日(火) 朝日連峰朝日俣沢・黒俣沢

朝日庄内森林生態系保全センターと山形県溪流釣り協議会で合同パトロールを行った。また、違法焚き火跡及びゴミの投棄は無かった。

(朝日庄内森林生態系保全センター及び山形県溪流釣り協議会)

###### g 9月11日(土) 祝瓶山荘登山口

吊り橋が、通行禁止となっていた。

(小国の自然を守る会 井上邦彦氏)

h 10月18日(月)祝瓶山

生徒有志数名及び引率者(基督教独立学園)で登山を行った。

(小国の自然を守る会 三島亮氏)

ウ 隣接地区に関する事項

i 9月28日(火)

生態系保護地域が設定されてから20年が経過していることから、再度、管理に関する意義等を再確認する必要がある。

(出羽三山の自然を守る会 佐久間憲生氏)

k 10月18日(月)

愛染峠に設置している、生態系保護地域看板等について巡視を行った。

(朝日庄内森林生態系保全センター)

ii 合同パトロールについて

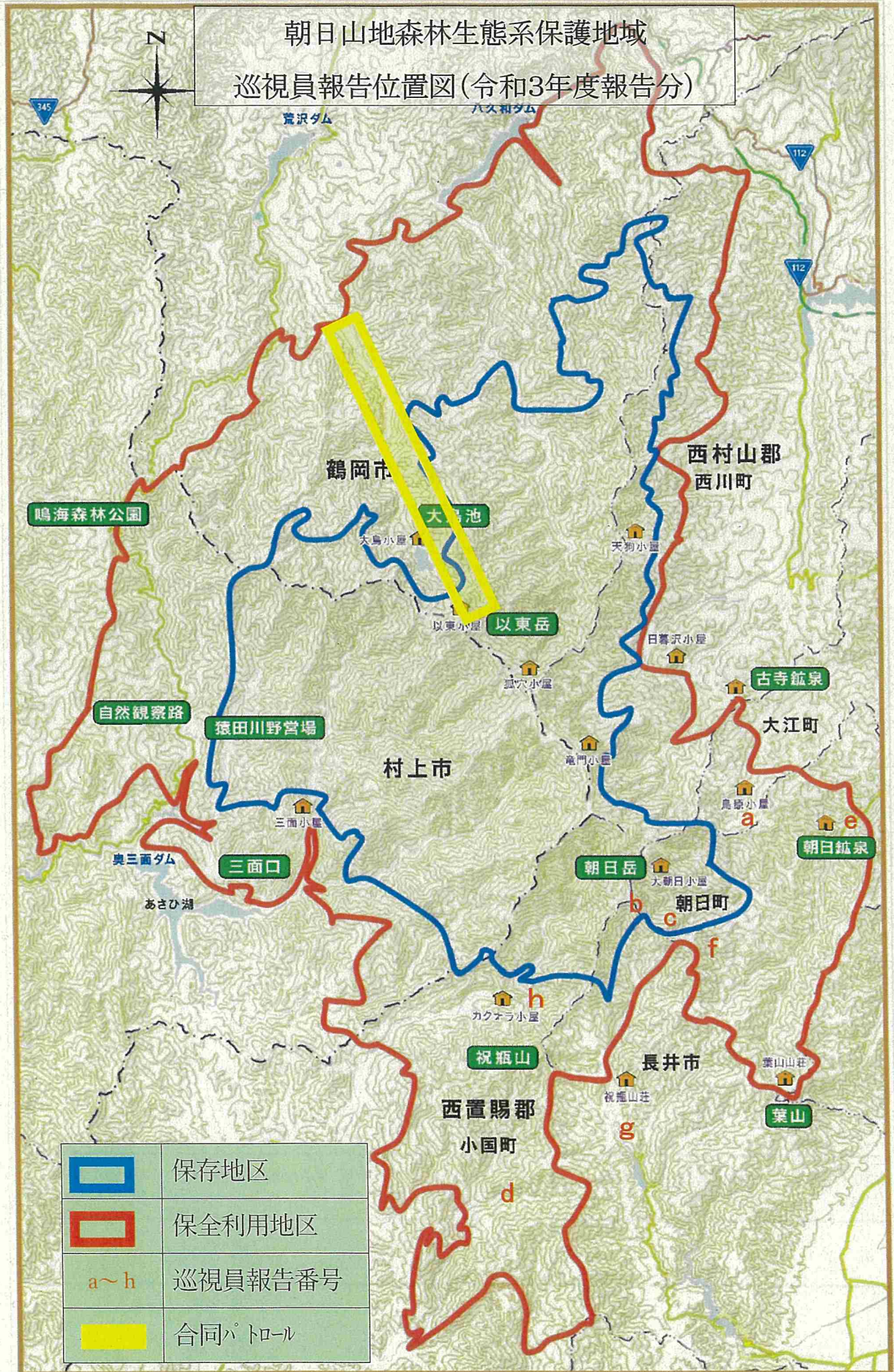
①泡滝ダム～オツボ峰～以東岳(オツボ峰植生保護作業も合同で実施)

○実施日：令和3年8月7日(土)～8日(日)

○参加者：山形県山岳連盟 3名  
環境省東北地方環境事務所羽黒自然保護官事務所 1名  
庄内森林管理署 3名  
朝日庄内森林生態系保全センター 2名

○ゴミの投棄及び高山植物の盗掘の異常も見られませんでした。また、看板標識の付け替え作業と同時に、オツボ峰でも、立ち入り規制のロープ設置作業も行いました。

朝日山地森林生態系保護地域  
巡視員報告位置図(令和3年度報告分)



	保存地区
	保全利用地区
a~h	巡視員報告番号
	合同パトロール

ii 朝日山地森林生態系保護地域合同パトロール実施一覧表(過去7年)

年度	実施日	コース名称	巡視員	環境省	職員	山泊	ルート	備考
平成27年度	9/14	溪流日帰りコース	2		3		朝日鉱泉～二股～朝日俣沢 (モニタリング調査指導含む)	
	9/26	御影森山日帰り	1		5		朝日鉱泉～御影山	
	9/26 ～27	大鳥～狐穴(泊)～天 狗～南俣沢縦走	1		4	○	泡滝～以東岳～狐穴小屋～ 二ツ石山～天狗～南俣沢出 合	
平成28年度	9/12	溪流日帰りコース	1		2		朝日鉱泉～二股～朝日俣沢 (モニタリング調査指導含む)	
	9/24	小朝日岳日帰り	2		4		日暮沢～古寺山～小朝日岳	
	9/24 ～25	大鳥～以東岳	4	1	4	○	泡滝～大鳥池～以東岳	
平成29年度	9/13	溪流日帰りコース			2		朝日鉱泉～二股～朝日俣沢	
	9/23	大鳥池日帰りコース		1	5		泡滝～大鳥池	
	9/23	御影森山日帰り			3		朝日鉱泉～御影山	
	9/23	葉山日帰りコース	3		4		勸進代～葉山山頂～白兔	
平成30年度	9/11	溪流日帰りコース	1		1		朝日鉱泉～二股～朝日俣沢	山岳コースは荒天で中止(1コース)
令和元年度	7/20	古寺鉱泉コース	6	3	4		古寺鉱泉～古寺山(三沢清水)	
	9/18	溪流日帰りコース	1		1		朝日鉱泉～二股～朝日俣沢	
令和2年度	9/19	小朝日岳日帰り	2	1	4		日暮沢～古寺山～小朝日岳	古寺山までとした
	9/29 ～30	古寺鉱泉～大朝日 岳			3	○	古寺鉱泉～小朝日岳～大朝 日岳～小朝日岳～古寺鉱泉	マツノクロホシハバ チ調査
	10/10	障子ヶ岳日帰り	1		9		南俣沢出合～紫ナデ～障子 ヶ岳～粟畑～南俣沢出合	
令和3年度	8/7～ 8/8	泡滝ダム～オツボ峰 ～以東岳	3	1	5	○	泡滝ダム～オツボ峰～以東 岳	・葉山コース(コロナ感染拡 大により中止) ・祝瓶山コース(悪天候によ り中止)
計			28	7	63		( )書きは合同パトロール以外 の参加でカウントに含まない	

### iii 森林生態系保護地域の標示看板の保守

森林生態系保護地域の区域・説明を標示する組立式及び大看板を9箇所、地帯区分(保全地区と保全利用地区)を標示する小看板を27箇所設置しており、令和3年度は下記の点検・保守を実施しました。

#### ア 森林生態系保護地域の地帯表示看板(小看板)

令和3年度は保存地区11箇所、保全利用地区16箇所に設置しています。今年度も巡視員等関係者の協力得ながら補修・点検をしてまいります。



No.16 古寺鉱泉 保全利用地区



No.5 大鳥池～オツボ峰コース 保存地区

#### イ 森林生態系保護地域の区域・説明看板(組立式及び大看板)について

組立式及び大看板は9基設置しており、旧来の木造看板が4基、無雪期のみ設置する組立式看板が5基となっており、それぞれ確認、設置・撤去を行いました。



組立式看板撤去 朝日鉱泉付近



木造大看板 大井沢

なお、設置箇所は標示看板設置図、設置状況・保守点検の状況、令和4年度の計画は小看板は別紙1、組立式及び大看板は別紙2のとおりです。



## 朝日山地森林生態系保護地域説明看板(組立式及び大看板)の設置状況

(令和4年4月1日現在)

記載番号	設置場所			現在状況	経過				令和4年度の計画	備考
	市町名	設置箇所	参考事項		経過					
					H30年度以前	R元年度	R2年度	R3年度		
				効果無し 使用可能 良好						
②	小国町	針生平大石橋(吊り橋)手前駐車場	林小班 4と 林小班	平岩山への登山口で入り込みが多い。	○	○H29年度旧看板を撤去し新型(組立式)看板を設置した。 ○H30年度組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去する。	置賜署実施
③	白鷹町	愛染峠園地内	民地	黒鷲林道と大規模林道の交差点で入り込み増を見込む。	○	○H25年度コケがコマ状に散らばり、文字が見にくくなり始めた。	枠の一部が腐朽しているが、当面は倒壊等は無い見込み。	枠の一部が腐朽しているが、使用は可能。	状況確認を行う。	黒鷲林道(民有地)經由のみアクセス可能(林道距離長く悪路の為、悪天候時は通行不可)メンテナンスが必要
④	朝日町	朝日鉱泉の大規模林道駐車場	14ほ 林小班	大朝日岳等の登山者、山菜採りの入り込みが多い。	○	○H29年度旧看板を撤去し新型(組立式)看板を設置した。 ○H30年度組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去する。	
⑤	大江町	古寺鉱泉入り口駐車場	51か 林小班	大朝日岳の主要登山口で50台駐車でき入り込みが多い。	○	○H25年度コケ・虫の大発生で文字が非常に見えにくい状況。 ○H26年度山形署の協力で清掃と補修を実施改善(防菌剤塗布含む)。	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認を行う。	メンテナンスが必要
⑥	西川町	日暮小屋駐車場	81口 林小班	10台程度の駐車場があり、入り込みを見込む。	○	○H29年度旧看板を撤去し新型(組立式)看板を設置した。 ○H30年度組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去する。	日暮小屋駐車場入り口
⑦	西川町	大井沢林道終点駐車場	94い 林小班	8台の駐車ができ大井沢障子ヶ岳を左回りで周回出来る登山口。	○	○H26年度雪により天井柱が離脱し、今後破壊の危険がある。 ○H27年度案内板上部をステンレス製木ネジ、ワッシャにより固定。貴橋部分の補修を実施。	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認を行う。	大井沢林道終点メンテナンスが必要
⑧	西川町	ハカ平登山道入り口	92は 3 林小班	大井沢から寒江山への登山口で、障子ヶ岳を右回りで周回もできる。	○	○H25年度周囲からコケが侵入をはじめた。H26年度には一部文字が見えなくなること想定。 ○H29年度点検の結果、継続設置する。	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認。支柱指示・文字盤とも維持	状況確認を行う。	天狗登山口峠崎コース沿いメンテナンスが必要
⑨	鶴岡市	八久和ダム上流淵林道分岐点	91ろ 林小班	鶴岡集落を入り口として、釣り人、山菜採りが訪れる場所である。 八久和林道89林班入り口より林道は橋筋路により通行不可。	○	○H25年度雪圧による傾きはあるが安定しており、下部及び周囲からコケが侵入を始めた。H26年度には文字の一部が見えなくなる事を想定。 ○H26年度コケの侵入は少なく速い状況。 ○H29年度経年設置に伴い、腐朽や積雪による傾斜が進んでいる。(秋に旧看板を撤去し、来春新看板を設置予定)	新型看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去する。	八久和林道からは、ダム堤体まで通行可能。 月山ダム方面からは、ノコトがな公園付近から通行止めにより通行不可。
⑩	鶴岡市	泡滝ダム下部林道脇駐車場	113ち 林小班	泡滝ダムより800m下流に設置し、大鳥池、以馬岳、大朝日岳縦走者の利用が多い。	○	○H29年度に旧看板を撤去し新型(組立式)看板を設置した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去した。	組立式看板を設置・撤去する。	

## 撤去済みの看板

旧①	小国町	大規模林道小国線トンネル出口付近	331 林小班	「おぐに白い郷士の森」に通じる道で入り込みを見込む。		○H25年度雪圧で天井柱が外れ動物が挟まり死亡。H25年10月置賜署森林事務所等により表示板を外し骨組のみを残し撤去。 ○H26年度春に天井柱が落下し危険度が減少。 ○H29年度撤去。				朝日山地への登山道がなく、入山者も少ないため撤去
----	-----	------------------	------------	----------------------------	--	--	--	--	--	--------------------------

#### iv スノーモービル乗り入れ規制

月山周辺域へのスノーモービルの乗り入れについては、「自然を守るスノーモービラーの会」が自主ルール「月山特別ルール」を定め、朝日山地森林生態系保護地域、磐梯朝日国立公園特別保護地区への乗り入れ禁止、乗り入れ地点の限定、樹木の損傷禁止等自然環境の保護等を行いながら利用しています。

また、ルール、マナーの遵守状況、自然環境への影響の有無等を確認するため、関係機関と連携しながらパトロールを行っています。

#### ア. これまでの巡視（パトロール）とスノーモービル乗り入れ状況の経過

年度	巡視（パトロール）			周辺区域への乗り入れ状況		
	実施期間	回数	箇所数	実施期間	日数	台数
H23 (2011)	4/29	1回	3箇所	4/10～4/24	4日	53台
H24 (2012)	3/16～5/17	6回	16箇所	3/25～5/6	15日	180台
H25 (2013)	2/25～5/8	6回	16箇所	3/20～5/6	13日	194台
H26 (2014)	2/17～5/7	5回	16箇所	3/21～5/5	14日	217台
H27 (2015)	2/24～5/8	9回	18箇所	3/21～5/4	13日	203台
H28 (2016)	3/20～4/19	3回	3箇所	3/20～4/10	8日	142台
H29 (2017)	3/19～4/28	5回	5箇所	3/19～5/4	11日	168台
H30 (2018)	3/24～4/28	3回	4箇所	3/21～5/4	7日	87台
H31 (2019)	3/18～4/3	3回	3箇所	3/23～4/14	7日	121台
R元 (2020)	3/12～4/4	3回	3箇所	3/8～4/11	8日	111台
R2 (2021)	3/24～4/15	4回	4箇所	3/20～4/11	8日	106台
R3 (2022)	3/21～4/21	3回	3箇所	3/21～4/24	9日	129台

※ 4月24日以降積雪の減少によりスノーモービルの乗り入れを終了した。

#### イ. 令和3年度の巡視結果報告

(7) 実施月日：令和4年3月21日(月)

実施者：自然を守るスノーモービラーの会事務局2名、朝日センター3名

場 所：西川町志津温泉

内 容：スノーモービルの入山開始にあたり、事務局、朝日センターが注意喚起を行った。スノーモービラーに対し、乗り入れに係るルール・マナーの遵守の要請を行い、志津地域におけるスノーモービラーの自主的な取組の結果が関係者等の信頼を得ている旨説明した。

(4) 実施月日：令和4年3月26日(土) 合同パトロール

実施者：自然を守るスノーモービラーの会1名、山形県2名、環境省2名、山形森林管理署1名、朝日庄内森林生態系保全センター2名

場 所：西川町志津温泉～山形森林管理署113林班ほか(ブス沼から南西尾根)

内 容：スノーモービルの走行跡を確認したが、樹木の損傷、乗り入れ利用区域外への乗り入れ(通過ルートを除く)等の問題行為は、確認されなかった。

なお、コース外へ立ち入らないよう目印を付すなど、スノーモービラーの会にお



いて、適切な走行のための自主的な努力がされていた。

- (ウ) 実施月日：令和4年4月12日(火) 単独パトロール  
実施者：朝日センター2名  
場 所：西川町志津温泉～山形森林管理署113林班ほか(ブス沼付近)  
内 容：乗り入れ終了後の状況を確認。古いスノーモービルの走行跡は確認したが、新たな走行跡は確認されなかった。なお、地割れの発生している箇所が散見されたためスノーモービラーの会事務局へ情報提供を行った。  
また、月山第一トンネル付近でのスノーモービル走行跡は無いことも確認した。

- (イ) 実施月日：令和4年4月21日(木) 単独パトロール  
実施者：朝日センター2名  
場 所：西川町志津温泉～山形森林管理署113林班ほか(ブス沼付近)  
内 容：乗り入れ終了後の状況を確認。新たなスノーモービルの走行跡を確認した。樹木の損傷、乗り入れ利用区域外への乗り入れ(通過ルートを除く)等の問題行為は、確認されなかった。なお、地割れの発生状況も送電線下を始め複数箇所確認された。  
今シーズンの乗り入れは、令和4年4月24日で終了している(事務局より聞き取り)。



3月21日入山式



3月21日入山式(スノーモービル走行中)



3月26日 合同パトロール打合せ中



3月26日 合同パトロール積雪状況



3月26日 スノーモービル走行跡



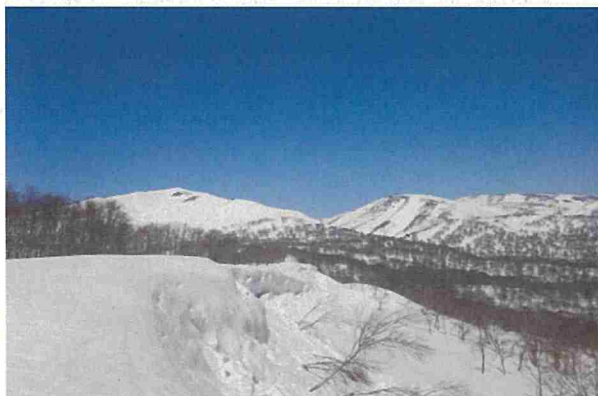
3月26日 合同パトロール



4月12日 古い走行跡



4月12日 単独パトロール積雪状況



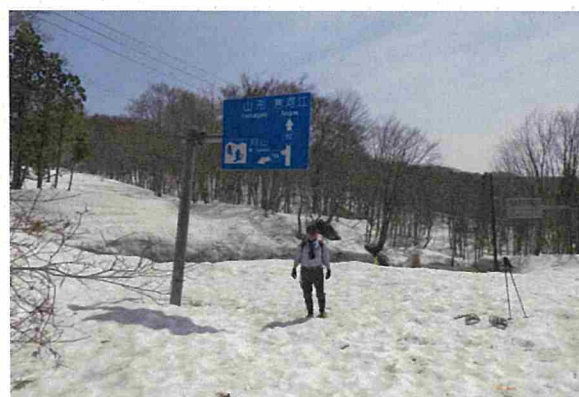
4月12日 113ち林小班積雪状況



4月12日 113ち林小班地割れ状況



4月21日 新しい走行跡



4月21日 積雪状況

ウ. 自然を守るスノーモービラーの会 「月山特別ルール」

### 月山特別ルール抜粋

**■自然環境保護**

- 他の自然環境者と共存する場内での活動は控えめにする。(目安 30km/h以下)
- 月山地域での進入は原則可能に限り、朝5時前または午後4時までは、無断で進入し、無断で進入しても取り締まる事はありません。
- スノーモービルで数々歩や車を引っ張りたり置いたりしないこと。

**■安全対策**

- 進入時期は、原則日13時21日午後からゴールデンウィーク明けまでとし、進入時期を午後9時から午後4時までとする。無断で進入し、無断で進入しても取り締まる事はありません。
- 1日最大5台までの進入とする。
- 月山地域への進入については、志保地区の定められた地域からの進入とする
- 雪期(月山第一トナールを境に)は、特別許可申請書提出後、月山地域への進入は、月山地域より月山の部へは、月山地域より進入禁止)

**■禁止事項**

- スポーツマフラー、改造マフラーなど排気管への改造(ターボチャージャー、スーパーチャージャーの取付も含む)を行い、排気音を大きくし、他の利用者が不快と感じられるモービルの持込禁止。
- アルコール類の持込禁止。
- 指定駐車場以外の駐車禁止。

**▲進入可能地域以外への進入があった場合は、そのシーズン全てのスノーモービルの進入ができなくなります。**

**▲禁止事項が発見した場合は、グループ全ての方の進入を禁止致します。**

**▲ルールをご理解いただけない方についての月山地域への進入をご遠慮願います。**



かけがえのない自然を  
守りつづけていきましょう。

月山地域には  
ルールがあります。

ルールをご理解いただけない方についての  
月山地域への進入をご遠慮願います。

スノーモービル愛好者の皆様へ

月山地域にはルールがあります。

ルールをご理解いただけない方についての月山地域への進入をご遠慮願います。

私たちが「自然を守るスノーモービラーの会」は、今後も月山地域に於いてスノーモービルを牽引する環境を守るために、自主ルールである「月山特別ルール」を運用しております。「月山特別ルール」は皆様の協力なしでは運用できませんので、「月山特別ルール」に沿った利用のご協力をお願いします。

「自然を守るスノーモービラーの会」

お問合せ先

**自然を守るスノーモービラーの会**

- 代表 月山屋 佐藤 政人  
TEL.0237-87-5700
- 事務局 月山志津温泉 清水 敏雄 今野 信秋  
TEL.0237-75-2211
- 協力 西川町志津温泉の組合  
JSSA日本スノーモービル安全普及協会

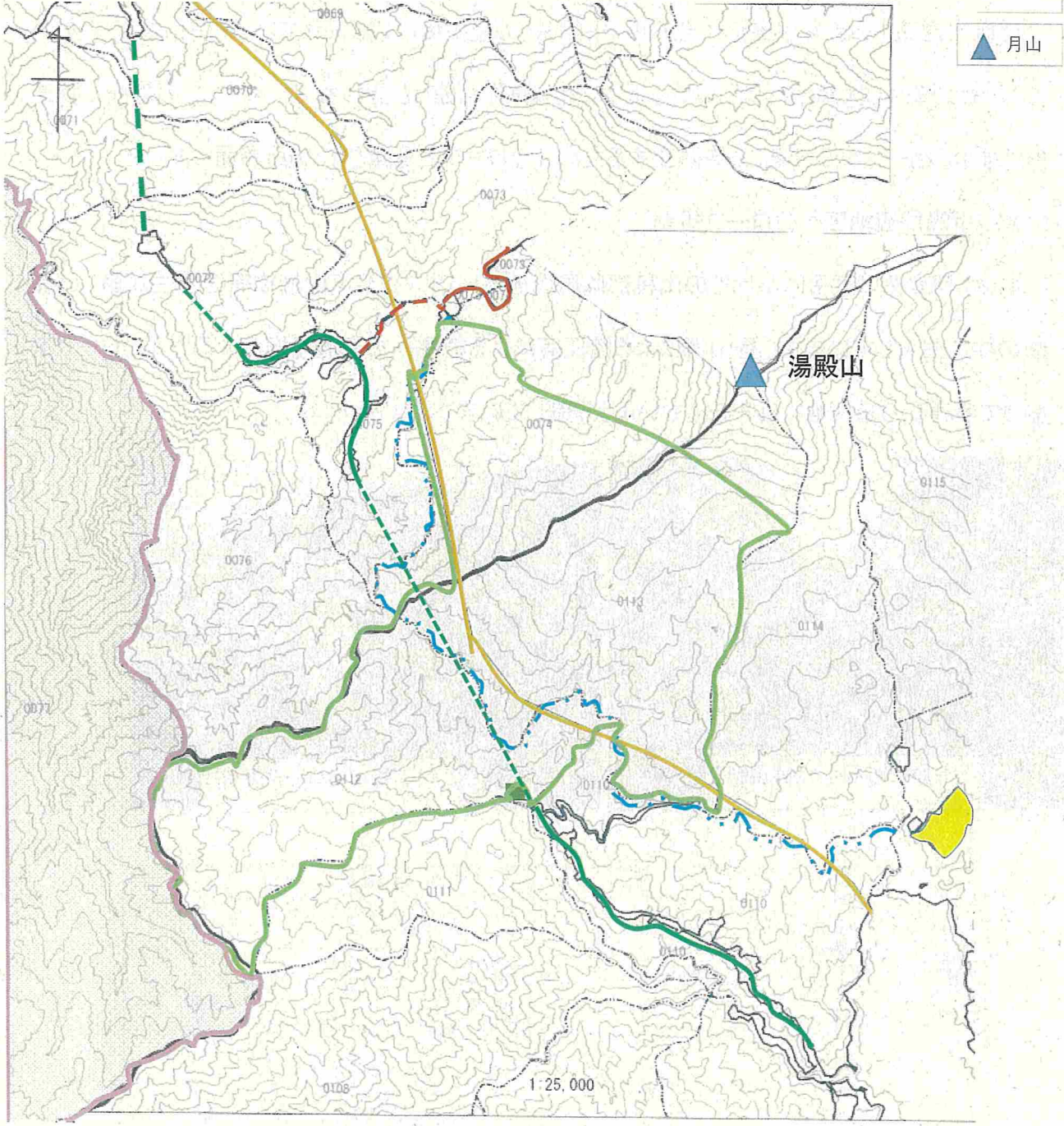
月山特別ルール

FAX 0237-75-2212

月山乗入申込書					
乗入予定日	平成 年 月 日 曜日	入山予定時間	下山予定時間		
所在地	JSSAインストラクター		認定番号		
代表者氏名					
代表者住所					
代表者連絡先	日中連絡先 携帯電話	緊急連絡先 (自宅の固定電話をご記入下さい)	JSSAインストラクター 認定番号	駐車増設料金 モービル 運搬車両	
同行者氏名	代表者			500	1000
1				500	1000
2				500	1000
3				500	1000
4				500	1000
5				500	1000
6				500	1000
7				500	1000
8				500	1000
9				500	1000
10				500	1000
乗入申込について注意事項				合 計	
<p>① 乗入時間を午前9時から午後4時までとする。</p> <p>② 1日最大50台までの乗入とする。(FAX又はメールにて事前予約必要。本場には必ず当日持参すること)</p> <p>③ 1グループ5名(5台)以上10名(10台)以下とする。</p> <p>④ アルコール類の持ち込みは厳禁とする。</p> <p>⑤ 必ずJSSA認定インストラクターが代表者として全責任を持って先導する。</p>					
<p>乗入問合せ申込先 「自然を守るスノーモービラーの会」事務局 清水屋旅館内 今野 信秋 TEL 0237-75-2211 FAX 0237-75-2212 E-MAIL info@gssannoyado.com</p>					
<p><b>誓約書</b> 平成 年 月 日</p> <p>私 _____ は、スノーモービル乗入に際し、 月山ルールを守り、同行する全ての者の指導する事をここに 誓約します。</p> <p style="text-align: right;">「自然を守るスノーモービラーの会」事務局 今野 信秋</p>					

月山乗入申込書

# 月山周辺域スノーモービル乗り入れ規制 区域図



- 乗り入れ利用区域
- 森林生態系保護地域
- 志津温泉
- 湯殿山道路
- 旧国道112号
- 国道112号
- 送電線
- 月山第一トンネル駐車場

## V 登山者の歩行を規制し植生等を保護

### A 大鳥池 七曲り地区へのロープ規制

鶴岡市泡滝ダムから以東岳に至るルートは多くの登山者に親しまれているルートで、そのなかでも、七ツ滝から大鳥池へは、つづら折りに登る通称七曲りと言われています。この箇所では歩道をはずれショートカットすることを防止するため、トラロープと標識を13カ所設置しました。

### I オツボ峰周辺地区へのロープ規制

オツボ峰から以東岳にかけての山稜部は風衝地で、ハイマツや高山植物等の植生が厳しい環境の中で生育しています。登山者による踏圧等による植生への影響を抑制するため、ロープを張って歩道から植生地にはみ出さないよう規制しています。



## vi 令和4年度巡視活動計画(案)

活動内容	実施時期	備考
巡視員会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 春季: 6月中旬予定</li> <li>■ 秋季: 11月下旬予定</li> </ul>	新型コロナウイルス感染症の状況に対応して開催時期・方法の変更あり
合同パトロール	■ 7月中旬(山岳)、9月中旬(溪流)実施予定	

合同パトロールのコースは、泡滝登山口～大鳥池～オツボ峰～以東岳コースのほか、いくつかのコースについて、巡視員の意向を踏まえて決定します。  
 なお、昨年度の参加実績等を考慮し、週末実施にすることを含めて日程を検討します。

### 令和4年度巡視員登録状況

巡視員を構成する 団体名	令和3年度 登録者数	令和4年度 登録者数	備考
出羽三山の自然を守る会	7	7	
山形県山岳連盟	13	14	
山形県溪流釣り協議会	10	10	
西川町大井沢区	8	6	
山形県猟友会	9	9	
山形県内水面漁業協同組合連合会	4	4	
鶴岡市朝日庁舎	6	6	
小国の自然を守る会	7	6	
合計	64	62	

※ボランティア保険期間

東北局 令和4年4月1日～令和5年4月1日

※巡視員登録者の推移(東北森林管理局・関東森林管理局)

16年度69名	17年度73名	18年度83名	19年度84名	20年度82名
21年度83名	22年度83名	23年度85名	24年度85名	25年度84名
26年度83名	27年度80名	28年度80名	29年度80名	

平成30年度以降は東北森林管理局登録分のみを掲載

平成30年度 66名、令和元年度 65名、令和2年度 64名  
 令和3年度 64名、令和4年度 62名